

# 総会議案書



日時 平成27年5月7日(木) 19時～  
場所 市役所 201会議室

富田林の自然を守る市民運動協議会

# 総会次第

開会あいさつ

会長あいさつ

富田林市あいさつ

議事

第1号議案 事業報告

第2号議案 決算報告

第3号議案 会計監査報告

第4号議案 事業計画(案)

第5号議案 予算(案)

第6号議案 役員(案)

# 第1号議案 2014年度（平成26年度）協議会事業報告

## I. 2014年度の活動の概要

2014年度に協議会が行った活動は以下のものであった。

### 1. 自然環境保全活動（生態系保全活動）

#### (1) 里山保全活動

①雑木林の林床管理（下樵りを中心に）、②人工林（スギ・ヒノキ林）の管理（間伐、枝打ち）、③竹林管理（雑木林および人工林へ侵入したタケの除伐、竹林の管理）、④作業路（観察路）づくり、⑤草地管理（休耕田とその畦、ため池の土手などの草刈り）、⑥水生生物の保護と育成（水の生きもの池の管理）、

#### (2) 河岸段丘崖の竹林整備（中野町）

### 2. 文化的行事（自然とふれあい、自然と親しむ活動、自然への理解を深める活動）

①竹炭焼き、②シイタケ栽培、③果樹栽培、④野草を食べる会、⑤里山クラフト、⑥どんどこもちつき、⑦米づくり体験。

### 3. 自然観察・調査・提言活動

①自然観察（植物・昆虫、野鳥、水生生物）、②自然環境保全活用調査、③「富田林の自然」誌の発行、④生物多様性保全に関する取り組み。

### 4. 自然保護活動への支援・援助

これらの活動について具体的に以下に報告する。



里山ホリデー（人工林の間伐）

## II. 具体的な活動

### 1. 自然環境保全活動（生態系保全活動）

#### (1) 里山保全活動

「富田林『里山ホリデー』」、「里山保全作業と交流会」、「自然観察路の整備」（嶽の会が主体）と称して活動した（表1）。いずれも午前10時～午後3時頃、場所：奥の谷、参加費：300円

（小学生以下は無料）。なお、里山保全作業は「富田林の自然を守る会（自然を守る会）」の主催で毎月第一金曜日に独自に実施した「里山保全作業」や自然を守る会が外部団体を受け入れ、あるいは

表1 里山保全活動

回	行事名	開催日時				参加人数		参加費 (小学生以下は無料)	作業内容
		年	月	日	時	大人	子ども		
1	里山ホリデー	2014	4	20	10:00～15:00	24	1	300	人工林の間伐(2本)、皮むき(雨のため途中中止)、(NICE:17人)
2	里山ホリデー	2014	5	18	10:00～15:00	11	5	300	人工林の間伐(20本)、水の生き物池の草集め
3	里山ホリデー	2014	7	13	10:00～15:00	—	—	—	雨天中止
4	里山ホリデー	2014	9	27	10:00～15:00	26	0	300円	(NICE:19人、UPS:6人)
5	里山ホリデー	2014	12	7	10:00～15:00	8	0	300円	雑木林の下樵り木の搬出、玉切(炭焼用)
6	里山作業と交流会	2014	12	14	10:00～15:00	30	2	300円	炭焼釜の設置(正度の運搬、篩、壁塗り、排水路造成)、午後交流会、(NICE:14人)
7	観察路整備	2015	1	25	10:00～15:00	7	0	300円	人工林内の作業路づくり
8	里山ホリデー	2015	2	22	10:00～15:00	32	0	300円	人工林の間伐(13本)、皮むき(NICE:12人)
9	里山ホリデー	2015	3	15	10:00～15:00	42	5	300円	シイタケ植菌(NICE:21)

は共催で実施した「国際ワークキャンプ」、「NICE週末ワークキャンプ」、「自然環境市民大学(大阪自然環境保全協会)」などでも実施した。

## (2) 中野町の石川段丘の竹林整備

2013年度に引き続き、竹の伐採、チップパーによるタケのチップ化、東側の法面および西側の平坦地の草刈り、遊歩道づくりなどを行なった(表2)。なお、この事業は協議会主催事業のみでなく、富田林の自然を守る会の主催で同様の作業を実施している。また、1月15日(木)には新堂小学校6年生のボランティア授業を受け入れた。



中野町竹林でのチップパー作業

表2 中野町竹林整備活動

回	開催日時					参加人数		作業内容
	年	月	日	曜	時	大人	子ども	
1	2014	4	12	土	9:00~12:00	12	5	タケノコ掘り、竹の伐採・整理、西側平地の草刈り、タケノコご飯
2	2014	5	17	土	9:00~12:00	7	0	チップパー作業、チップの搬出、北側の裏面の新竹の伐採
3	2014	6	22	日	9:00~12:00	—	—	雨天中止
4	2014	7	5	土	9:00~12:00	5	0	新竹の伐採など
5	2014	9	21	日	9:00~12:00			
6	2014	10	26	日	9:00~12:00	5	0	東側法面のタケの伐採、上部平面のタケの伐採
7	2014	11	16	日	9:00~12:00	8	0	上部平面のタケの伐採
8	2014	12	6	土	9:00~12:00	3	0	上部平面のチップパー作業、東側法面のタケの伐採
9	2015	1	18	日	9:00~12:00	5	0	倒竹の伐採、伐採竹の整理、チップの搬出、竹の搬出
12	2015	2	14	土	9:00~12:00	5	0	チップパー作業、伐採竹の整理(玉切り)、竹の搬出
11	2015	3	22	日	9:00~12:00	8	0	チップパー作業、通路の整備、チップの搬出

## 2. 文化的行事(自然とふれあい、自然と親しむ活動、自然への理解を深める活動)

文化的行事の実施日、参加人数などを表3に示す。

### (1) 竹炭焼き

「富田林里山の会」(林野丁の助成事業である「森林・山村多面機能発揮対策事業」を受けている団体)が助成金で炭焼釜2機を購入し、これまでの釜を更新した。また、同じ助成金により炭焼小屋を間伐材などを用いて手作りで建築した。12月に炭焼釜を設置し、2回炭焼を行なった(内1窯は下樵り材を使用)。

### (2) シイタケ栽培

コナラの大径木を伐採し、3月の「里山ホリデー」で植菌を行なった。栽培したシイタケは種々の行事での食事に使用している。

### (3) 果樹栽培

みかん小屋の前の果樹の丘や西尾氏のミカン園で草刈りを中心に管理している。主として自然

表3 文化行事

回	行事名	開催日				参加人数		内容	備考
		年	月	日	曜	大人	子ども		
1	春の野草を食べる	2014	4	29	火	—	—	—	雨天中止
2	里山クラフト	2014	11	23	日	16	6	蔓植物の採取、つる細工	
3	どんどこもちつき	2015	1	11	日	51	21	書き初め、どんどこ焼、もちつき	NICE:9人

を守る会が草刈り日を設けて実施した。果樹の丘にはスモモ、カキ、クリ、イチジク、クワ、グミ、オリーブ、ビワなどを植栽している。

#### (4) 春の野草を食べる会

みかん小屋周辺の野草を摘んで調理して食した。メニューはヨモギ団子、ヨメナご飯、野草のお浸し(セリ、ヨメナ、ツリガネニンジンなど)、ノビルのヌタ、タケノコの木の芽あえ、各種野草の天麩羅などであった。

#### (5) 自然クラフト(つる細工)

午前中は山に入りフジ蔓、アケビ蔓などを採取し、午後は籠ヤリース作りを行なった。子どもたちはネザサを使って紙鉄砲を作って遊んだ。講師は佐々木孝氏。

#### (6) どんどもちつき

最初に書き初めを行い、続いてどんど焼きを行った。その後もちつきを行った。きな粉餅、あんこ餅、おろし大根餅、雑煮などを作り、参加者みんなで楽しく食べた。餅は2升臼を5臼ついた。

どんどの準備は、1月10日(土)に、NICE週末ワークキャンプで行った。

#### (7) 米づくり体験

奥の谷の水田約300㎡を石垣氏から借地し、米づくりを実施した。協議会の行事としては①田植え、②稲刈り、③稲こぎ(脱穀)を行なった(表3)。水田の耕耘等田植えの準備、水の管理などは富田林の自然を守る会の世話人で行なった。



里山クラフト(つる細工)



どんど

回	行事名	開催日			参加人数		内容	備考	
		年	月	日	大人	子ども			
2	田植え	2014	6	14	土	41	20	手植え	NICE:16人
3	稲刈り	2014	10	11	土	37	21	ノコギリ鎌、はぜかけ	UPS:11人
4	稲こぎ	2014	11	8	土	40	11	足踏み脱穀機、篩、唐箕	NICE:16人、UPS:8人

### 3. 自然観察・調査研究・提言活動など

#### (1) 自然観察(植物、昆虫、野鳥)

自然観察会の行事日、参加人数、観察記録などを表4に示す。

##### ①植物観察会

奥の谷の観察路を歩いて草花を中心に観察した。

##### ②昆虫ウォッチング

昼間は捕虫網でトンボやチョウチョを捕りながら野山を歩き、網の袋に入れたバナナを木につるした。その後、自然を守る会が採集した嶽山の昆虫標本を観察した。夕食(弁当)後、山裾に設置したライトトラップに点灯した。その後、夜活動する虫が木にとまっている様子やバナナトラップにきた虫を観察しながら真っ暗な山の中を懐中電灯を照らして歩いた。

##### ③野鳥観察会

上村賢氏(日本野鳥の会)を講師に錦織公園内の野鳥を観察した。

##### ④水の生き物観察会



昆虫観察会

子ども達を中心に、水の生きもの捕りを行なった。メダカ、オタマジャクシ、アメリカザリガニなどがたくさん捕れて子どもたちは大喜びであった。



水の生き物観察会

## (2) 自然環境保全活用調査 その13

富田林市がNPO法人里山倶楽部に委託した調査に、協議会が合同して調査に参加した。次のような内容の報告書が作成された。

(1) 緑の基本計画における「石川河川軸」の位置づけ。(2) 「石川河川軸」の詳細調査〔①調査対象地の位置、②周辺の植生、③緑地の現況〕。(3) 保全施策の提案〔①現地調査結果のまとめ、②自然保全手法の検討〕。参考資料〔・大阪府アドプトリバープログラム、・石川河川公園パンフレット、・石川河川公園自然ゾーン計画・運営協議会 委員等名簿、・南河内ほわ〜っと流域ネットワーク、・カヤネズミについて、・外来生物法の概要〕。

## (3) 冊子「富田林の自然」No. 13の発行

発行準備中：《巻頭言》、《グラビア》、生物多様性について（藤原宣夫）、「石川河川軸」の詳細調査～H26年度「自然環境保全活用調査その13」報告書より抜粋～、協議会参加団体の活動報告（金剛の自然環境を守り育てる会、富田林勤労者山岳会「嶽の会」、特定非営利活動法人 里山倶

表4 自然観察会

回	行事名	開催日時				参加人数		参加費	観察した生き物	備考
		年	月	日	時	大人	子ども			
1	植物観察会	2014	4	6	—	—	—	—	雨天中止	
2	植物観察会	2014	5	25	9:00～13:00	3	1	300円	草本＝ウマノアシガタ、オカタツナミソウなど34種(うち外来種12種)、 木本＝ガマズミ、モチツツジ、マルバウツギなど10種。	
3	水の生き物観察会	2014	5	31	9:00～13:00	13	10	300円	ガムシsp、オタマジャクシ(アカガエル)、アカガエル、ヤゴ、モノアラガイ、アメリカザリガニ、ケラ	水の生き物池
4	植物観察会	2014	6	7	9:00～13:00	6	1	300円	草本＝ツルアリドウシ、ササユリ、チガヤなど26種(うち外来種8種)、 木本＝ウツギ、モチツツジ、ネジキなど10種。	滝谷不動駐車場→西尾氏のミカン園→みかん小屋、果樹の丘
5	昆虫ウオッチング	2014	7	19	15:00～20:00	14	10	300円	欄外参照	ネットイング、バナナトラップ、ライトトラップ、夜間の森林観察
6	植物観察会	2014	9	14	9:00～13:00			300円		
7	植物観察会	2014	10	5	9:00～13:00	—	—	—	—	雨天中止
8	野鳥観察会	2015	2	15	9:00～13:00	22	12	300円	24種	錦織公園

### 昆虫観察会で観察した昆虫(50種)

ネットイングなど(22種)：チョウセンカマキリ、ショウリヨウバッタ、ヤブキリ♀、シオカラトンボ♀、エンマコオロギ(幼)、セマダラコガネ、カナブン、キリギリス♀、ヒメウラナミジャノメ、ベニシジミ、オオシオカラ、ルリイトトンボ、メンガタズメ、タマムシ、クビキリギス(幼)、ルリシジミ、イナゴsp(幼)、オオカマキリ、ヤマトシジミ、ツバメシジミ、ヒメギス、ウスバキトンボ。

ライトトラップ(21種)：ニセノギリカミキリ、ドウガネブイブイ、アオドウガネ、サビキコリ、ハネナガヒシバッタ、コフキコガネ、カエグリバ、アミメコヤゴ、クロコガネ、ドクガ、ミズスマシ、クサギカメムシ、ヨツボシケシキスイ、アオシヤクsp、チャバナアオカメムシ、キリウジガガンボ、スジクワガタ♂、クロヒカゲ、ケラ♂、ノギリカミキリ、オオナガコメツキ。

夜間森林観察(バナナトラップを含む;8種)：オオトモエ、シロシタバ、オオナガコメツキ、キマワリ、クチキムシ、アキタクロナガオサムシ、カブトムシ、ノギリクワガタ♀。

楽部、石川自然クラブ、富田林の自然を守る会、NICE富田林チーム)、2014年度協議会事業報告の内容で発行する予定。

#### (4) 生物多様性保全に関する取り組み

富田林における生物多様性保全・「生物多様性地域戦略」の策定に向けて議論した。富田林市は生物多様性の重要性を広く理

解してもらうため、大阪府立大学の藤原宣夫先生を招いて、市民向けの講演会(11月29日)および市職員研修会(2月9日)を実施した。また、富田林市緑の基本計画の改定に向けて議論した。



生物多様性講演会

## 4. 自然保護活動への支援・援助

### (1) 国際ワークキャンプ

「国際ワークキャンプ大阪太子・富田林2014」が、富田林の自然を守る会、NICE(日本国際ワークキャンプセンター)の共催、大阪自然環境保全協会太子町葉室里山クラブの協力で、8月15日(金)～29日(金)の間、奥の谷と太子町山田で実施された。8月22日(金)午後～24日(日)午前の間は太子町に移動した。富田林では8月15日(金)～22日(金)午前および8月24日(日)午後～29日(金)午前を奥の谷でスギ・ヒノキ林の間伐を、雑木林の下樵り、竹の伐採を行なった。

8月15日(金)に歓迎会が行われ、富田林市から産業環境部部長、みどり環境課長、みどり公園係長、担当職員が来賓として参加、市長からのメッセージが紹介された。外国人6人(ロシア2人、イタリア、ベルギー、台湾2人)、日本人6人(愛知、東京、兵庫2人、大阪、ドイツ)の12人が、奥の谷の小屋(みかん小屋)、太子町山田の山小屋に宿泊した。ワーク以外にはスライドショー(奥の谷の四季)、ディスカッション(各国の環境問題)、クラフトづくり(竹細工)、じないまち見学を行った。その他スタッフを含め、地元などから、延べ約189人(富田林:160人、太子:29人)の参加があった。協議会からキャンプ運営のための援助を行った。



国際ワークキャンプ

### (2) 参加団体への支援

協議会主催事業のほか富田林の自然を守る会をはじめ協議会参加団体に支援・援助を行なった。

## 5. 会議

2014年度(平成26年度)の役員会および総会を下記の日程で開催した。

### (1) 役員会

2014年4月18日(金)、5月16日(金)、6月20日(金)、7月18日(金)、9月19日(金)、10月17日(金)、11月21日(金)、12月19日(金)、2015年1月16日(金)、2月20日(金)、3月20日(金)、いずれも10:00～12:00。

### (2) 総会

2015年5月7日(木)。

## 第2号議案 平成26年度決算書

### 歳 入

項 目	予算	実績	増減(実績-予算)	備考
補助金	270,000	270,000	0	
行事参加費	100,000	129,000	29,000	
内訳				
里山ホリデー		54,000		
自然観察会		18,900		
米作り体験		36,000		
文化的行事		20,100		
寄付金	40,000	250,126	210,126	
内訳				
「富田林の自然」誌		5,500		
N I C E		33,000		
富田林の自然を守る会より		211,626		
雑収入	20	26	6	利息
繰越金	0	0	0	
総 計	410,020	649,152	239,132	

### 歳出

項 目	予算	実績	増減(予算-実績)	備考
報償費	30,000	25,648	4,352	
消耗品費	90,000	197,658	-107,658	
内訳				
施設費		23,450		
生活費		18,262		
事務費		66,735		
郵送費		32,593		
行事費		5,031		
田畑作業費		15,224		
保全作業費		33,726		
その他		2,637		
燃料費	50,000	81,304	-31,304	
内訳				
軽トラ燃料費		16,071		
動力機械燃料費		23,470		
発電機燃料費		25,689		
その他		16,074		
賄い材料費	40,000	44,980	-4,980	
国際ワークキャンプ費	100,000	112,149	-12,149	
使用料及び賃借料	30,000	30,000	0	
備品購入費	0	0	0	
修理費	30,000	80,508	-50,508	
施設整備費	10,000	54,105	-44,105	
保険料	30,000	22,800	7,200	
予備費	20	0	20	
総 計	410,020	649,152	-239,132	

次年度への繰り越し金： 0 円

第3号議案

監 査 報 告 書

平成27年 4月17日

富田林の自然を守る市民運動協議会  
会長 田淵 武夫 様

会計監事 富田林の自然を守る市民運動協議会  
理事 喜田 光子 

富田林の自然を守る市民運動協議会規約第6条に基づき、平成26年度会計に関する監査を  
下記のとおり実施したところ、次のとおりであったので報告します。

1. 実施日時 平成27年 4月17日(金) 9:00 ~ 10:00
2. 実施場所 富田林市役所 産業環境部 みどり環境課
3. 監査結果

事 項	意 見	指 摘 事 項	備 考
事業等の 実施状況	問題なし	特になし	
会計事務の状況	問題なし	特になし	
そ の 他	特になし	特になし	
総 括		<b>適 正</b> ・概ね適正・不適正	

## 第4号議案 2015年度(平成27年度)事業計画(案)

### 1. 自然環境保全活動

#### (1) 里山保全活動

富田林「里山ホリデー」と称して里山保全の作業を下記の日程で行う。作業の内容は、雑木林の下樵り、竹林の拡大防止・竹林整備、人工林の間伐・枝打ち、休耕田・ため池の土手などの草刈り、果樹の手入れ、自然観察路(作業路)づくりなどとする。場所は奥の谷の山林、休耕田等および南原の栗園で、時間は原則として、毎回10時～15時頃とする。

日程： 4月19日(日)、 5月24日(日)、 7月26日(日)、 9月20日(日)、 12月6日(日)、 2月21日(日)、 3月13日(日)

#### (2) 里山作業と交流会

午前中は里山保全作業を行い、午後は交流会とする。

日時：12月13日(日)10時～15時ごろ

場所：奥の谷

#### (3) 自然観察路の整備

「嶽の会」が中心となり、自然観察路(作業路)の整備を行う。

日時：1月24日(日)10時～15時。 場所：奥の谷。

#### (4) 中野町竹林管理

中野町の河岸段崖の荒廃した竹林を整備し、生物多様性を高めるとともに地域の憩いの場として活用することを目指す。次の日程で作業を行う。時間は原則として9時～12時とする。

日程： 4月11日(土)、 5月31日(日)、 6月21日(日)、 7月4日(土)、 9月27日(日)、 10月25日(日)、 11月15日(日)、 12月5日(土)、 1月17日(日)、 2月13日(土)、 3月20日(日)。

### 2. 文化的行事(自然に親しむ行事)

#### (1) 春の野草を食べる会

日時：4月29日(水; 昭和の日)10時～15時頃

場所：奥の谷

#### (2) 里山クラフト

日時：11月23日(月; 勤労感謝の日)10時～15時頃

場所：奥の谷

#### (3) どんどこもちつき

日時：1月10日(日)10時～15時ごろ

場所：奥の谷

#### (4) 米作り体験

有機栽培を目指したコメづくりを行う。できたコメは、原則として、各種行事に使用する。

田植え

日時：6月13日(土)10時～15時頃(予備日：6月14日)

場所：奥の谷

稲刈り

日時：10月10日(土)10時～15時頃(予備日：10月11日)

場所：奥の谷

稲こぎ(脱穀)

日時：11月7日(土)10時～15時頃(予備日：11月8日)

場所：奥の谷

### 3. 自然観察・調査研究・提言活動

#### (1) 自然観察

植物観察会

下記の日程で行う。原則として奥の谷を中心として、富田林市内の山野で行うが、他の地域で行うこともある。時間は原則として、9時～13時とする。

日程： 4月5日(日)、 5月9日(土)、 6月6日(土)、 9月6日(日)、 10月4日(日)、  
昆虫ウォッチング

主として子どもを対象に、ネットによる自由採集、バナナトラップ、ライトトラップ、夜間ルート観察などを実施する。

日時：7月18日(土) 15時～21時頃

場所：奥の谷

野鳥観察会

日時：2月14日(日) 9時～13時頃

場所：錦織公園

水の生きもの観察会

子どもたちと「水の生きもの池」でメダカ、オタマジャクシ、ザリガニなどを捕って観察する。

日時：5月30日(土) 午前10時～午後3時 奥の谷。

#### (2)自然環境保全活用調査 その14

富田林市が里山倶楽部に委託して行う調査に積極的に協力する。「これまでの調査の概要と生物多様性保全について」のテーマでこれまでの調査をまとめ、生物多様性保全の在り方を検討する。

#### (3)冊子「富田林の自然」No.14の発行

「富田林の生き物、自然景観、保全活動などを写真で紹介」、「専門家による自然保護に関する解説」、「富田林の生き物の調査などの紹介」、「自然環境活用調査の抜粋」、「協議会参加団体の活動紹介」、「協議会の活動報告」などを内容とする冊子を3月に発行する。

#### (4)生物多様性保全の取り組み

「富田林市緑の基本計画」は2007年に制定され、2017年には改訂されることとなる。一方、生物多様性基本法第十三条において、「都道府県及び市町村は、「生物多様性地域戦略」を定めるよう努めなければならない」と定められている。改訂される「緑の基本計画」に生物多様性保全の施策を位置付けるべく、これまで市が実施してきた「自然環境保全活用調査」なども活用し議論を進める。

里山保全活動などで発生する間伐材などを木質バイオマスとして活用する方策を検討する。また、今後の自然保護活動の担い手の養成を視野に、生物多様性保全を中心とした講座の開催を検討する。

### 4. 自然保護活動への支援・援助・

#### (1)国際ワークキャンプ

「国際ワークキャンプ大阪太子・富田林2014」が富田林の自然を守る会とNICE(日本国際ワークキャンプセンター)の共催、太子町葉室里山クラブの協力で、8月15日(金)～29日(金)に実施され、富田林の自然を守る会が担当する奥の谷でのキャンプは、8月15日(金)～22日(金)および8月26日(火)～29日(金)に行われ、8月15日(金)に歓迎会の予定となっている。

当協議会としては、国際ワークキャンプへの助成をはじめとする協力・支援を行う。

#### (2)協議会加入団体への支援

当協議会加入団体への支援・援助を行う。

### 5. 会議

次の日程で役員会および総会を開催する。

#### (1)役員会

定例日＝原則として第3金曜日の10時～12時に904会議室で開催する。

4月17日(金) 5月15日(金) 6月19日(金) 7月17日(金) 9月18日(金)  
10月16日(金) 11月20日(金) 12月18日(金) 1月15日(金) 2月19日(金)  
3月18日(金)

#### (2)総会

5月6日(金) 19時～21時 庁議室

## 第5号議案 平成27年度予算（案）

### 歳入

項目	予算	前年度予算	前年度実績	増減(予算-前年度予算)	備考
補助金	270,000	270,000	270,000	0	
行事参加費	130,000	100,000	129,000	30,000	
寄付金	250,000	40,000	250,125	210,000	自然を守る会から20万円を予定
雑収入	20	16	26	4	利息等
繰越金	0	0	0	0	
総計	650,020	410,016	649,151	240,004	

### 歳出

項目	予算	前年度予算	前年度実績	増減(予算-前年度予算)	備考
報償費	30,000	30,000	25,648	0	
消耗品費	150,000	90,000	165,065	60,000	
郵送費	50,000	—	32,593	—	項目を新設
燃料費	80,000	50,000	81,303	30,000	
賄い材料費	45,000	40,000	44,980	5,000	
備品購入費	10,000	0	0	10,000	
修理費	80,000	30,000	80,508	50,000	
施設管理費	55,000	10,000	54,105	45,000	
使用料及び賃借料	30,000	30,000	30,000	0	
保険料	20,000	30,000	22,800	-10,000	
国際ワークキャンプ費	100,000	100,000	112,149	0	
雑費	20	20	0	0	
総計	650,020	410,020	649,151	240,000	

## 第 6 号議案

### 富田林の自然を守る市民運動協議会 平成 27 年度役員名簿(案)

役員名	氏 名	団 体 名
会 長	田淵 武夫	富田林の自然を守る会
副会長	笠原 英俊	石川自然クラブ
会 計	上角 敦彦	富田林勤労者山岳会「嶽の会」
会計監査	喜田光子	金剛の自然環境を守り育てる会
理 事	寺川 裕子	NPO法人里山倶楽部

団 体 名	郵便番号	連 絡 先	電話番号
富田林の自然を守る会	584-0024	若松町四丁目16番21号	24-7960
竜泉里山クラブ(松原安茂)	584-0074	久野喜台二丁目10番15号	29-5043
里山倶楽部	584-0024	若松町四丁目20番6号	25-3128
石川自然クラブ	584-0086	津々山台一丁目5番1号	29-7894
富田林勤労者山岳会「嶽の会」	584-0024	若松町四丁目6番29号	24-8757
金剛の自然環境を守り育てる会	584-0073	寺池台三丁目15番10号	28-4737

※緊急連絡先 田淵会長 携帯電話 090-8888-3912

オブザーバー参加 日本国際ワークキャンプセンター関西事務局

事務局	産業環境部	土井 順司	部長
	みどり環境課	森木 和幸	課長
		奥野 貴俊	参事兼課長代理
	みどり公園係	佐藤 修	係長
		西田 圭祐	係員
		梅田 光哉	係員
		北野 紗弥香	係員

〒584-8511 富田林市常盤町1番1号 富田林市役所  
電話 0721-25-1000 内線 431 FAX0721-25-9980  
Eメール midorikankyo@city.tondabayashi.osaka.jp